

平成30年8月1日(水)

応援団のこと

応援団は、生徒会組織の中では、生徒会の委員会の一つであり、応援委員会の長として応援団長が置かれ、執行委員長と同格な位置づけであります。執行委員長と団長とHR長が代議委員会を形成し、各部の部長の組織である連合部長会と共に、執行部と同等の位置づけとなっています。

今年の応援団長は、3年生の加藤君です。初めて会ったときから礼儀正しく謙虚で、応援する側の論理についてきちんと語ることのできる人物です。

その加藤君も、文化祭の後夜祭の折、団長の学ランを脱いで、後輩に以後を託しました。団長は、文化祭の実行委員長も兼ねて、6月から七面六臂の活躍でした。

今後は、昨年来の約束を守り、ラグビー部に所属を移し、花園を皆で目指すとのこと。あくまでも、磐城の魂を追い求める真摯な姿は、坊主頭の風貌と共に、派手ではなくひたむきで、ストイックで、それでも現代的で、なかなか味のある人物であります。

今後の、応援団は、その心を引き継いでいく後輩に自然と受け継がれるでしょう。あまり、個人的な言及はしないと考えておりましたが、今後の彼やラグビー部の活躍を祈念しつつ、3年生の受験生としてのチーム磐城の進行と共に、見守る上で、本日記したところです。